

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画  
平成30年度事業 点検・評価調書

5-I-9

5-I-9

章	第5章 世界遺産を核とした魅力ある地域づくり		取組項目	ブランドイメージの構築
	節	I. 佐渡金銀山のブランドイメージの確立		
事業(施策)名	9 シンボルマーク、キャッチコピー等の設定		事業主体	佐渡市世界遺産推進課
	事業実施期間	H28～R4		関連団体 県文化行政課、佐渡市企画課、佐渡市観光振興課、佐渡市地域振興課、県中小企業団体中央会、佐渡観光交流機構、佐渡連合商工会、(株)ゴールデン佐渡、佐渡汽船(株)
<p>【事業目的】 ○佐渡金銀山のブランドイメージを構築し、佐渡及び新潟県全体のイメージアップを図る。</p> <p>【事業内容】 ○シンボルマークや、キャッチコピー等を設定し、佐渡金銀山のブランドイメージを効果的に発信する。</p>				
30 事業 計画 と 実績	<p>【30年度計画】 ●佐渡金銀山ガイダンス施設(仮称)の愛称を公募し決定する。</p>			
	<p>【30年度実績】 ●佐渡金銀山ガイダンス施設(仮称)の愛称が「きらりうむ佐渡」に決定した。</p>			
課題・今後の取組	<p>【課題】 ■シンボルマークの設定の必要性について議論を進める必要がある。</p>			
	<p>【今後の取組】 ■他自治体の状況を調査する。</p>			
事業 評価	<p>【事業の達成度】 ◇計画どおり、目標を達成できたことからBとした。 [ a ● b · c ]</p>			
	<p>【事業実施の効果】 [ a ● b · c ]</p>			
	<p>【総合評価】 [ A ● B · C ]</p>			

a:進んでいる。高い。  
b:概ね順調。概ね適切。  
c:遅れている。低い。

A:計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。  
B:概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。  
C:計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。